



平成29年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年2月10日

上場取引所 東

上場会社名 上村工業株式会社

コード番号 4966 URL <http://www.uvemura.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 上村寛也

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長

(氏名) 片山恵嗣

TEL 06-6202-8518

四半期報告書提出予定日 平成29年2月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第3四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第3四半期	31,696	△12.0	5,162	8.6	5,201	10.0	3,947	25.5
28年3月期第3四半期	36,008	6.2	4,755	△3.3	4,730	△10.7	3,144	8.2

(注) 包括利益 29年3月期第3四半期 △319百万円 (△116.3%) 28年3月期第3四半期 1,960百万円 (△50.4%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
29年3月期第3四半期	435.37	—
28年3月期第3四半期	345.44	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円銭
29年3月期第3四半期	64,038	48,613	75.3	5,358.28
28年3月期	67,931	50,522	73.8	5,506.23

(参考) 自己資本 29年3月期第3四半期 48,236百万円 28年3月期 50,127百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
28年3月期	—	0.00	—	120.00	120.00
29年3月期	—	0.00	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	140.00	140.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

配当予想の修正については、本日(平成29年2月10日)公表いたしました「平成29年3月期 配当予想の修正(記念配当)に関するお知らせ」をご覧ください。

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	45,310	△4.7	7,030	4.9	7,040	5.4	3,970	△6.6	436.08

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年3月期3Q	9,878,040 株	28年3月期	9,878,040 株
② 期末自己株式数	29年3月期3Q	875,714 株	28年3月期	774,194 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	29年3月期3Q	9,067,608 株	28年3月期3Q	9,103,846 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	6
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における我が国経済は、雇用情勢や所得環境の改善が継続し、緩やかな回復基調で推移しましたが、中国など新興国経済の減速や英国のEU離脱問題、さらに米国新政権の今後の経済政策が不確実なこともあり、景気の先行きは不透明な状況で推移しました。

当社グループの主要市場であるエレクトロニクス市場におきましては、自動車の安全性確保や利便性向上に伴う車載用電子部品の生産数は増加傾向となりましたが、市場を牽引してきたスマートフォンは普及の一巡に伴い、成長がやや鈍化しました。

このような状況の下、当社グループは、収益力の更なる向上を目指して、徹底したコスト削減、高付加価値製品の開発と提案並びに拡販活動に注力してまいりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は316億96百万円（前年同四半期比12.0%減）、営業利益は51億62百万円（同8.6%増）、経常利益は52億1百万円（同10.0%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は39億47百万円（同25.5%増）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

## ① 表面処理用資材事業

自動車のパワーデバイスや潤滑性が求められる車載製品へ向けためつき薬品の販売は堅調でしたが、主力のプリント基板用及びパッケージ基板用めつき薬品の売上高は、ハイエンドスマートフォンの生産調整の影響を受けて減少しました。

また、非鉄金属や工業薬品などの売上高も、ニッケルや銅などの市場価格の下落に伴う販売単価の引き下げや、中国をはじめとする新興国の景気低迷の影響を受け、前年同四半期を下回りました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は234億76百万円（前年同四半期比13.8%減）、セグメント利益は48億48百万円（同5.2%減）となりました。

## ② 表面処理用機械事業

景気の先行き不透明感を受けて、国内外の電子部品メーカーや自動車部品メーカーの設備投資に対する動きが慎重となったことから、機械の受注が減少し、前年同四半期に比べて売上高は減少しましたが、コスト削減や生産効率の見直しを進めたことから、セグメント損失は縮小しました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は43億22百万円（前年同四半期比10.6%減）、セグメント損失は23百万円（前年同四半期はセグメント損失4億89百万円）となりました。

## ③ めつき加工事業

主力のタイの連結子会社において、自動車のドアノブとして使用される硬質なポリカーボネートABS樹脂へのめつき加工の量産が順調に推移し、売上高、セグメント利益ともに前年同四半期を上回りました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は36億3百万円（前年同四半期比0.7%増）、セグメント利益は87百万円（前年同四半期はセグメント損失1億75百万円）となりました。

## ④ 不動産賃貸事業

オフィスビルにおける入居率がやや低下したことにより、売上高、セグメント利益ともに前年同四半期を下回りました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は5億34百万円（前年同四半期比0.8%減）、セグメント利益は2億97百万円（同1.0%減）となりました。

なお、上記のセグメントの売上高には、セグメント間の内部売上高又は振替高が含まれております。

## (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末に比べ38億93百万円減少し、640億38百万円となりました。主な増加は、投資有価証券の増加1億11百万円、土地の増加50百万円であり、主な減少は、建物及び構築物（純額）の減少9億8百万円、現金及び預金の減少5億9百万円、建設仮勘定の減少3億52百万円、原材料及び貯蔵品の減少2億49百万円であります。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ19億83百万円減少し、154億25百万円となりました。主な増加は、退職給付に係る負債の増加19百万円であり、主な減少は、支払手形及び買掛金の減少5億53百万円、電子記録債務の減少3億68百万円、未払法人税等の減少3億46百万円であります。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ19億9百万円減少し、486億13百万円となりました。主な増加は、利益剰余金の増加28億55百万円、その他有価証券評価差額金の増加72百万円であり、主な減少は、為替換算調整勘定の減少43億25百万円、自己株式の取得による減少4億97百万円であります。

以上の結果、自己資本比率は前連結会計年度末の73.8%から1.5%増加し75.3%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年3月期の連結業績予想につきましては、平成28年5月13日の「平成28年3月期 決算短信」で公表いたしました通期の業績予想に変更はありません。

なお、実際の業績につきましては、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

(4) 追加情報

（繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用）

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日）を第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

## 4. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	28,559,208	28,049,796
受取手形及び売掛金	11,428,997	11,292,851
有価証券	40,377	33,670
商品及び製品	1,808,629	1,564,143
仕掛品	771,100	577,719
原材料及び貯蔵品	1,529,009	1,279,949
繰延税金資産	791,640	678,240
その他	2,553,753	1,735,556
貸倒引当金	△45,579	△47,074
流動資産合計	47,437,138	45,164,852
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	20,129,516	19,360,351
減価償却累計額	△10,565,778	△10,705,499
建物及び構築物 (純額)	9,563,737	8,654,852
機械装置及び運搬具	9,077,255	8,890,656
減価償却累計額	△6,932,522	△6,755,565
機械装置及び運搬具 (純額)	2,144,732	2,135,090
土地	3,771,683	3,822,222
リース資産	215,577	241,931
減価償却累計額	△95,836	△128,128
リース資産 (純額)	119,740	113,803
建設仮勘定	900,928	548,843
その他	4,108,583	4,240,934
減価償却累計額	△3,148,791	△3,232,994
その他 (純額)	959,792	1,007,940
有形固定資産合計	17,460,615	16,282,752
無形固定資産	429,520	336,137
投資その他の資産		
投資有価証券	1,529,839	1,641,754
退職給付に係る資産	49,162	53,355
繰延税金資産	90,263	110,645
その他	1,011,478	516,832
貸倒引当金	△76,104	△67,702
投資その他の資産合計	2,604,639	2,254,886
固定資産合計	20,494,774	18,873,776
資産合計	67,931,912	64,038,628

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,727,654	1,174,575
電子記録債務	2,901,329	2,532,838
短期借入金	851,396	820,000
1年内返済予定の長期借入金	399,514	241,732
リース債務	51,002	52,896
未払法人税等	1,912,422	1,566,254
賞与引当金	144,671	50,984
役員賞与引当金	120,200	90,150
その他	3,360,950	3,444,151
流動負債合計	11,469,140	9,973,583
固定負債		
長期借入金	473,428	233,314
長期預り保証金	580,317	573,983
リース債務	113,280	95,478
繰延税金負債	3,900,650	3,712,602
役員退職慰労引当金	165,595	176,170
退職給付に係る負債	502,512	522,235
その他	204,008	137,776
固定負債合計	5,939,792	5,451,560
負債合計	17,408,933	15,425,144
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,336,936	1,336,936
資本剰余金	1,321,581	1,321,570
利益剰余金	45,802,745	48,658,041
自己株式	△2,826,802	△3,324,524
株主資本合計	45,634,461	47,992,023
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	675,459	748,005
為替換算調整勘定	3,859,873	△465,490
退職給付に係る調整累計額	△41,970	△37,554
その他の包括利益累計額合計	4,493,363	244,960
非支配株主持分	395,154	376,500
純資産合計	50,522,979	48,613,484
負債純資産合計	67,931,912	64,038,628

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書  
(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)
売上高	36,008,264	31,696,296
売上原価	23,787,347	19,546,459
売上総利益	12,220,916	12,149,836
販売費及び一般管理費	7,465,652	6,987,388
営業利益	4,755,264	5,162,448
営業外収益		
受取利息	117,609	84,419
受取配当金	30,946	32,871
有価物回収益	30,427	40,016
その他	110,238	68,001
営業外収益合計	289,221	225,309
営業外費用		
支払利息	27,412	19,460
為替差損	259,133	140,008
支払手数料	11,565	9,917
その他	16,189	16,886
営業外費用合計	314,300	186,273
経常利益	4,730,185	5,201,484
特別利益		
固定資産売却益	45,844	2,244
受取補償金	153,876	—
特別利益合計	199,720	2,244
特別損失		
固定資産除売却損	4,058	7,710
特別損失合計	4,058	7,710
税金等調整前四半期純利益	4,925,848	5,196,018
法人税、住民税及び事業税	1,722,239	1,354,346
法人税等調整額	20,798	△138,009
法人税等合計	1,743,038	1,216,336
四半期純利益	3,182,810	3,979,682
(内訳)		
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,144,853	3,947,756
非支配株主に帰属する四半期純利益	37,956	31,925
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	106,544	72,546
為替換算調整勘定	△1,329,457	△4,375,954
退職給付に係る調整額	550	4,415
その他の包括利益合計	△1,222,362	△4,298,992
四半期包括利益	1,960,447	△319,310
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,949,672	△300,646
非支配株主に係る四半期包括利益	10,775	△18,664



## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、平成28年9月9日開催の取締役会決議に基づき、自己株式101,400株(497,114千円)の取得を行いました。主にこの結果により、当第3四半期連結累計期間において自己株式が497,722千円増加し、当第3四半期連結会計期間末において自己株式が3,324,524千円となっております。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

## I 前第3四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額	四半期連結 損益及び包 括利益計算 書計上額 (注) 2
	表面処理用 資材事業	表面処理用 機械事業	めっき加工 事業	不動産賃貸 事業	計				
売上高									
外部顧客への売上高	27,074,646	4,814,331	3,576,049	538,555	36,003,582	4,681	36,008,264	-	36,008,264
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	174,817	22,250	1,577	-	198,645	-	198,645	△198,645	-
計	27,249,463	4,836,581	3,577,626	538,555	36,202,227	4,681	36,206,909	△198,645	36,008,264
セグメント利益又は 損失(△)	5,115,538	△489,122	△175,108	300,195	4,751,503	3,760	4,755,264	-	4,755,264

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ロイヤルティ収入を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の合計は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益と一致してしております。

## II 当第3四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益及び包 括利益計算 書計上額 (注) 3
	表面処理用 資材事業	表面処理用 機械事業	めっき加工 事業	不動産賃貸 事業	計				
売上高									
外部顧客への売上高	23,397,342	4,153,865	3,602,832	534,379	31,688,419	7,877	31,696,296	-	31,696,296
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	78,956	168,164	504	-	247,625	-	247,625	△247,625	-
計	23,476,299	4,322,029	3,603,336	534,379	31,936,044	7,877	31,943,921	△247,625	31,696,296
セグメント利益又は 損失(△)	4,848,166	△23,450	87,564	297,263	5,209,544	6,238	5,215,783	△53,334	5,162,448

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ロイヤルティ収入を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額は、セグメント間取引の消去額であります。

3. セグメント利益又は損失(△)の合計は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益と調整を行っております。